

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pア-140-DVD	あたたかい眼差しを 虐待から子どもを守る	22分	子ども、DV・虐待	2012年
	山田章二・和江（仮名）夫妻は、隣家の物音から、児童虐待が行われている可能性を疑うが、間違いであることを恐れて通告できないでいた。しかし、通告は、たとえ間違いであっても責任は問われず、手遅れになることの方が大きな問題となる。連絡を受けた担当職員は、プライバシーの配慮もしながら、根気強く対応していく。			
Pア-210-DVD	あなたのいる庭	35分	子ども	2024年
	社会には、虐待や貧困、死別など様々な理由で保護者と暮らせず、児童養護施設など社会的擁護のもとで暮らしている子どもたち、そして社会的擁護下から自立したが、家族からのサポートを得られず生きる人たち（ケアリーバー）がいます。社会的養護の現状や実態を知る人は少なく、世間からの無理解と偏見にさらされ、居場所を見い出せず、進学や就職など生きる上で様々な困難に直面している現状があります。次代の社会を担う子どもたちが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように、社会で支えていかなければなりません。「子どもと人権」について改めて考え、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として、制作されました。			
Pア-170-DVD	あなたの笑顔がくれたもの～周りから見えにくい障害・生きづらさ～	37分	障がい者、子ども、高齢者	2022年
	主人公の麻友子は、発達障害である幼馴染の紗希、オストメイト（人工肛門保有者）の女子高生美織、祖母の介護をしている桃田、それぞれ周りからは見えにくい生きづらさを抱えている3人との関わり合いによって、自分の思い込みに気づき、変わる決意をします。外見で決めつけたり、「障害者」や「ヤングケアラー」などカテゴリーで人を判断したりせず、一人一人が考えや感じ方も違う人間であるということを理解して向き合うことの大切さをこのドラマを通して学んでいくことができます。職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてお役立てください。			
Pア-190-DVD	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待	33分	子ども・虐待	2023年
	心理的虐待、身体的虐待、ネグレクト、性的虐待及びネグレクト→宗教活動に関する虐待についての事例から構成されています。			
Pア-191-DVD	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待	33分	子ども・虐待	2023年
	心理的虐待、身体的虐待、ネグレクト、性的虐待及びネグレクト→宗教活動に関する虐待についての事例から構成されています。			

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pア-200-DVD	あなたは大丈夫？ 考えよう！いじめ ～一人で悩まず相談しよう～	29分	子ども（いじめ）	2023年
	心理的虐待、身体的虐待、ネグレクト、性的虐待及びネグレクト→宗教活動に関する虐待についての事例から構成されています。			
Pア-201-DVD	あなたは大丈夫？ 考えよう！いじめ ～一人で悩まず相談しよう～	29分	子ども（いじめ）	2023年
	心理的虐待、身体的虐待、ネグレクト、性的虐待及びネグレクト→宗教活動に関する虐待についての事例から構成されています。			
Pイ-120-DVD	いじめなんか、いらない！！東日本大震災から、私たちは学んだ	15分	子ども	2011年
	この作品は、被災した中学校、変わり果てた町の姿、大人・子どもたちのコメントを中学生たちが視聴し、いじめが、いかに、いまの生活やいのちのありがたさを忘れて起きているかを自覚していく姿を描いたものです。			
Pイ-130-DVD	いじめ脱却マニュアルー今すぐできる対応法ー	32分	子ども	2007年
	子どもたちのいじめ体験を再現ドラマとして挿入しながら、よりわかりやすく、いじめへの対応法を解説します。子どもの心情を汲み取りつつ、教師の立場、親の目線、カウンセリングの視点から総合的にいじめをとらえ、現場ですぐに活用できる対策が商會されています。			
Pイ-140-DVD	いじめと戦おう 小学生編	21分	子ども	2012年
	連日いじめの報道が相次ぎ、全国的に子どもの命や尊厳を守るための取り組みが必要とされています。いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかを、当事者、被害者、傍観者の立場を理解し考えることができるドラマ形式の教材です。			

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pイ-150-DVD	いじめと戦おう 中学生編	23分	子ども	2012年
	いじめによる中学生の自殺報道が相次ぐ中、いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかは大きなテーマといえます。本教材は、鑑賞した生徒がいじめのメカニズムや対策を自分の身に置き換えて考える事ができるドラマ形式の教材です。			
Pイ-160-DVD	imagination 想う つながる 一歩ふみだす	34分	子ども(いじめ)、同和問題、障がい者	2013年
	ラジオ局で番組パーソナリティを務めるサヤカの元には、今夜もリスナーからの相談の便りが届く。現代社会に悩む様々な人々が番組を軸に心を通わせ、明日へとつながる一歩を見つけていくドラマ教材。いじめをなくすのはアナタ/いじめの構図やいじめのサインをドラマと解説で紹介。「関わらないのが一番」それ本当?/出身地を理由とする結婚差別をドラマと解説で紹介。見えにくいから知ってほしい、発達障害のこと。			
Pイ-180-DVD	いじめケース・スタディ ーみんなで考えようー	16分	子ども(いじめ)	2010年
	いじめには、無視、暴力、プロフ・ブログ・掲示板(学校裏サイト)での誹謗中傷などがあります。ケースによって、対処法には違いがあります。本作品は、それぞれのケースに合わせて、どのような対応をすれば、いじめ被害を解決できるか、保護者や教師にどのように相談していけばいいかを再現ドラマを交え、分かりやすく解説したものです。(解説:教育評論家 尾木直樹先生)			
Pイ-210-DVD	いじめ 心の声に気づく力	19分	子ども(いじめ)	2018年
	小学校中・高学年向けの、いじめ防止教材ドラマです。一見、ふざけ合いや遊びに見える行為も、相手が苦痛を感じていれば、それはいじめです。本作品では、子供たちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとしています。			
Pイ-220-DVD	いじめ 一歩ふみ出す勇氣	19分	子ども(いじめ)	2018年
	中学生向けの、いじめ防止教材ドラマです。本作品は、いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救っていこうとするストーリーを通して、いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さを伝えます。また、ドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者それぞれの立場に自分を置き換えて視聴することで、もし自分がその人物ならどうするか考え、話し合い、より良い行動をとる力をつけていきます。			

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pキ-080-DVD	虐待防止シリーズ 幼児・児童虐待 一見えない虐待をしないために-	25分	子ども、DV・虐待	2008年
	<p>実例3話のオムニバスドラマ。〈事例1 エゴの押し付け〉 範子はえりを稽古事に通わせ、できないと言葉の暴力やネグレクトがある。娘の将来のためだと思い、自分の行為が虐待だという自覚がなかった。そしてある日、保育園でえりが嘔吐を繰り返す……。 他2編〈事例2 発育への不安と孤立〉 〈事例3 過干渉としつけへの思い込み〉</p>			
Pキ-130-DVD	君が、いるから	33分	子ども、DV・虐待	2019年
	<p>作品のテーマは、「子ども・若者の人権」です。この作品は、母親からの心理的虐待に悩む若者「奏」が主人公です。生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができず自己肯定感の低い彼女も、コンビニエンスストアを舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていきます。彼女は、そこで出会う人々とのふれあいを通して新たな価値観に気づいていきます。ともに心を通わせ、信頼することの先に「希望」と「幸せ」があることを奏の成長を通して描きます。</p>			
Pク-030-DVD	クリームパン	38分	子ども、DV・虐待	2009年
	<p>子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、このドラマを見た方々に、今一度、「いのち」について自分の問題として考えていただけるような作品です。</p>			
Pク-040-DVD	くうとしのーあなたがそばにいてー	12分	子ども、高齢者	2020年
	<p>認知症の犬・しのと、介護猫・くうの、感動の実話をもとにした道徳・人権教育アニメーションです。 もし、あなたの大切な人が認知症になってしまったら、あなたはその人に何をしてあげることができるでしょうか。 年も離れていて、性別も違う犬と猫の関係性を通して、視聴した子供たちが自然と考える事ができる、心がほっこりとする物語です。</p>			
Pコ-140-DVD	声をきかせて (アニメ)	40分	子どものケータイ 同和問題 命の大切さ 家族のきずな	2008年
	<p>ケータイを子どもが持つということは、どういう環境に子どもたちを置くことを意味するのか。私たちはこの現実に向き合っていけばいいのか、一緒に考えてみませんか。この映画では、インターネット上の差別的な書き込みなど、今なお差別意識が残る「同和問題」についても取り上げています。</p>			

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pコ-160-DVD	聲の形	30分	子ども	2015年
	<p>「このマンガがすごい! 2015」オトコ編第1位 子どもたちの心を捉えて離さない「衝撃作」を完全実写化!! 原作の「聲の形(こえのかたち)」は、現代のこどものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを読者が自然に考える事のできる優れた物語です。「いじめ」や「障がい」に対する意識と知識を高め、学校や家庭内で話し合うきっかけとしてお役立てください。</p>			
Pコ-170-DVD	ココロ屋	25分	子ども	2015年
	<p>「ココロ」とは何でしょう?これは、私たちにとって永遠の謎であり、自分の「ココロ」を問い続けることが、私たちの人生のテーマの一つでもあります。「ココロ屋」は、この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた児童文学を原作にしたアニメーションです。学校教育においても、道徳の時間は心についての教育です。この作品に登場する「優しいココロ」や「素直なココロ」についてなどは、アサーションの考え方を児童にわかりやすく伝えるためのツールにもなります。未来を担う児童のための、有用なアニメーション教材としてご活用ください。</p>			
Pシ-260-DVD	小学生のための人権パート2 大切なわたし 大切なあなた	15分	子ども	2009年
	<p>テーマ1 小学生のときにネグレクトの状態にあったAさんは、施設に入り、あたたかい人間関係の中で自分を大切に作る心を取り戻しました。                      テーマ2 「あなた自分のどんなところが好きですか?」「あなたは自分が大切にされているなと思ったことはありますか?」・・・いろいろな人の言葉を聞くことで、自分を大切にし相手を大切にするとはどういうことかを、子どもたち自身に考えさせるものです。</p>			
Pシ-290-DVD	人権を考えるシリーズ 暮らしの中の人権問題 家庭編	22分	子ども、女性、DV・虐待、高齢者	2010年
	<p>親として当然と、子どもの携帯を見る親と、勝手見ないでと怒る子ども。果たして子どものプライバシーを優先すべきか。座談会では、子どものしつけと虐待の境界線について話し合います。また家庭での男女の役割分担は、差別につながるのか考えます。老人問題では、家庭の中でも孤立する老人の孤独とコミュニケーションの大切さを伝えます。</p>			

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pス-040-DVD	スマホは情報モラルが大切 1巻 ~ネットいじめをしない！SNSでの出会いに気をつけよう！~	25分	インターネット、子ども	2021年
	<p>多くの中学生・高校生が、スマホを使ってSNSを利用しています。SNSを利用するには、情報モラルを身につけ、よく考えた上でメッセージや写真や動画を投稿することが何よりも大切です。</p> <p>本作品では「ネットいじめ」「SNSでの出会い」の2つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。視聴した人が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることを狙いとします。</p>			
Pス-050-DVD	スマホは情報モラルが大切 2巻 ~もう一度よく考えよう！写真や動画の投稿~	25分	インターネット、子ども	2021年
	<p>多くの中学生・高校生が、スマホを使ってSNSを利用しています。SNSを利用するには、情報モラルを身につけ、よく考えた上でメッセージや写真や動画を投稿することが何よりも大切です。</p> <p>本作品では、「個人情報流出」「炎上」の2つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。視聴した人が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることを狙いとします。</p>			
Pナ-050-DVD	悩まずアタック！ 脱いじめのスパイラル	33分	子ども	2014年
	<p>人権作文コンテストの中で、法務大臣政務官賞を受賞した「いじめのスパイラル」をドラマで映像化したものです。実際にいじめにあって悩み苦しんだ、ある女子中学生が、なんとか周囲の人々に悩みを告白するきっかけをつかみ、いじめ問題を解決していく、一つの手がかりを提示する内容です。いじめられたときは一人で悩まず、いかに勇気を出して周囲の大人に悩みを告白し、解決の道を探ってもらうことが大切であることを伝えます</p>			
Pニ-050-DVD	日常の人権 一気づきから行動へー	23分	女性、子ども、高齢者	2009年
	<p>このビデオでは、日常に潜む、「女性」「子ども」「高齢者」の人権問題を取り上げ、ドラマで人々の心にある偏見を、ドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。全2巻。</p>			
Pニ-070-DVD	虹のきずな	31分	子ども	2012年
	<p>小学校の図書館で読み聞かせのボランティアをしているひかりが出会った、中国人の転校生・タオロン。つたない日本語が原因でいじめられるようになってしまったタオロンに、ひかりは声をかけられずにいた。実はひかりには、いじめを傍観した過去があったのだ。そんなふたりが一冊の絵本に出会い、踏み出した一歩とは…？</p>			

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pネ-030-DVD	ねずみくんのきもち (アニメ)	12分	子ども	2008年
	<p>公園で仲良しのねみちゃんを待っているねずみくん。そこへいじわるねこくんがやってきました。「またいじわるされちゃった。ほくって小さくて気が弱くて、なにをしても失敗ばかり。だからいじめられるのかな」落ち込んでいるねずみくんに、ふくろうさんは優しく言いました。「きっとねこくんは、一番大切なものを忘れてるんだよ」ねずみくんは、ふくろうさんと一緒に、一番大切なものは何か気づいてゆきます。</p>			
Pヒ-090-DVD	ひとみ輝くとき	35分	いじめ、同和問題、子ども、DV・虐待	2008年
	<p>毎年恒例のクラス対抗駅伝に向けて、生徒達は昼休みに練習をしている。その風景を写真に収める、写真部員の笠原俊介。しかし、練習の場に、選手である中井拓也の姿はない。教室から一向に出ようとしない拓也の携帯電話には、ひっきりなしにメールが届く。それは拓也への誹謗中傷や、現金を要求するメールで拓也は頭を抱えている。</p>			
Pホ-080-DVD	ボクとガク	42分	子ども、高齢者、人権全般	2009年
	<p>希望 (のぞむ) と岳 (ガク) という二人の子どもと近所に住むおばあさんとの交流を描きながら、子どもの人権と、地域をはぐくむ人権文化というものに目を向けた作品。</p>			
Pホ-070-DVD	本当の友達	50分	子ども	2007年
	<p>子どもたちがシナリオを考え、セリフを考え子どもが撮影し、子どもが作った いじめをなくすための映画</p>			
Pマ-030-DVD	毎日がつらい気持ちわかりますか ゆるせない! ネットいじめ	18分	子ども	不明
	<p>最近、インターネットや携帯電話を使った「ネットいじめ」が問題になっています。学校裏サイトで悪口を書かれたり、携帯電話で中傷メールや脅迫メールを送られ、傷ついている子供が沢山います。それは相手の顔が見えない、相手の気持ちや感情をくみ取ることができない、一方的なコミュニケーションなのです。本作品は、子供たちにもわかりやすいアニメーションで「ネットいじめは、絶対してはいけない」ということを描き、様々ないじめの対策、「心が通じるコミュニケーション」とは、どうすれば身につくのかを考えさせる内容になっています。</p>			

# 人権啓発DVD一覧表

# 子ども

No	タイトル	時間	主なテーマ	製作年
Pモ-030-DVD	桃香の自由帳	36分	子ども、高齢者、人権全般	2011年
	このドラマは、どの地域でも起こりうる出来事に光を当て、日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人とは寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかけます。			
Pユ-070-DVD	夕焼け	35分	子ども	2021年
	主人公、瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、「家族のことは家族であるのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。この作品では、お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描きます。			
Pヨ-020-DVD	「よいお年を」(88分)「青葉のころ よいお年を2」(84分)2枚組	2時間52分	子ども 高齢者 人権全般	1996年
	介護保険制度が始まる5年前、1995年に、埼玉県坂戸市の民間福祉施設“元気な亀さん”を一年間にわたって追いかけた長編ドキュメンタリー。ステイとデイケアの認知症の老人と、障がいを持つ青年、乳幼児を含む子供、養護学校に通う児童たちが集う。それはまるで、かつての普通の家族のよう。そんな施設の日常を記録しながら、そこで働く人々へのインタビューなどもおろみぜ、“生きる”ということを見つめ直す。			